

ロメールと女たち

[上映作品 全デジタル・リマスター版]

※各作品の上映日時はスケジュールページにてご確認ください。



コレクションする女

《六つの教訓物語》第4弾
LA COLLECTIONNEUSE

1966年／86分／カラー／デジタル
出演：パトリック・ボーション、アイデ・ボリトフ
撮影：ネストール・アルメンドロス



© Les Films du Losange

画廊のオープンを抑えたアドリアンは、恋人からの誘いを断り、骨董収集家との商談のため南仏サン・トロペへ。友人の別荘に滞在する彼は、そこで美しく奔放な少女アイデと出会う。まるでコレクションのように次々と男を引っ掛けるアイデに苛立ちながらも惹かれるアドリアン。新緑のなかのびのびと肢体を解放する少女と、自意識に凝り固まった男の対照的な様が可笑しい。ベルリン国際映画祭銀熊賞受賞。

クレールの膝

《六つの教訓物語》第5弾
LE GENOU DE CLAIRE

1970年／106分／カラー／デジタル
出演：ジャン＝クロード・ブリアリ、ベアトリス・ロマン
撮影：ネストール・アルメンドロス



© Les Films du Losange

避暑地アヌシーで旧友の作家オーロラと再会した外交官のジェロームは、たわいもない会話から、うら若きふたりの娘たちを誘惑することに。結婚を間近に控えた中年男が10代の少女の膝に執心するという一見不道徳な物語だが、ロメールらしい官能性とふしぎな可笑しみが、見る者の目を釘付けにする。少女たちの輝く肉体と、ネストール・アルメンドロスによる美しい映像が、見事なアンサンブルを奏でる。

満月の夜

《喜劇と格言劇》第4弾
LES NUITS DE LA PLEINE LUNE

1984年／101分／カラー／デジタル
出演：パスカル・オジェ、チュッキー・カリョ
撮影：レナート・ベルタ



© Les Films du Losange / Les Films Ariane

インテリアデザイナーのルイズは建築家の恋人レミと郊外で同棲中。だが自由を求める彼女は、パリに自分だけのアパートを持ち、妻子持ちのオクターヴと遊び歩いていた。ふたりの男、ふたつの家の間で揺れ動く女の繊細な感情が織りなす恋愛劇。本作でヴェネチア国際映画祭主演女優賞を受賞するも、その直後25歳の若さで急逝したパスカル・オジェ(ビュル・オジェの娘)の魅力が詰まった一作。

レネットとミラベル／四つの冒険

QUATRE AVENTURES DE REINETTE ET MIRABELLE

1986年／99分／カラー／デジタル
出演：ジュシカ・フォード、ジョエル・ミケル
撮影：ソフィー・マンティニユー



© Les Films du Losange/C.E.R

対照的なふたりの少女が体験する4つのふしぎな冒険譚。ふたりの出会いを描いた〈青い時間〉、パリのカフェを舞台にした〈カフェのボーイ〉、犯罪をめぐる対話〈物乞い 窃盗常習犯 女詐欺師〉、レネットの絵を売ろうと奮闘する〈絵の売買〉。ロメールは、レネット役のジョエル・ミケルから聞いた話をもとに本作を企画したという。少人数のスタッフと16ミリフィルムで撮影された可愛らしい作品。

モード家の一夜

《六つの教訓物語》第3弾
MA NUIT CHEZ MAUD

1968年／106分／モノクロ／デジタル
出演：ジャン＝ルイ・トランティニャン、フランソワーズ・ファビアン
撮影：ネストール・アルメンドロス



© Les Films du Losange

技術者の“私”は、冬の夜、旧友と共に美しい女医モードの家を訪れる。互いに惹かれあうも、カトリック信者で生真面目な“私”と無神論者のモードの恋愛に対する考え方は噛み合わず、ふたりは奇妙な一夜を過ごす。無垢な女学生と現代的な大人の女性との間を揺れうごく男を演じるのは、『暗殺の森』のジャン＝ルイ・トランティニャン。美しい映像と会話劇で描く、大人の男女の愛の駆け引き。

海辺のポーリーヌ

《喜劇と格言劇》第3弾
PAULINE À LA PLAGE

1983年／91分／カラー／デジタル
出演：アマンド・ラングレ、アリエル・ドンパール
撮影：ネストール・アルメンドロス



© Les Films du Losange

年上のいとこマリオンと、ノルマンディの別荘へヴァカンスにやって来た15歳のポーリーヌ。6人の男女の恋愛ゲームであり、大人との端境期にある少女のひと夏の恋物語でもある本作は、ロメールの美少女映画の傑作。輝く太陽光のなか、海辺や木々の下ですてきなリゾートファッションに身をつつんだ女たちにうっとりと思惚れてしまう。ベルリン国際映画祭銀熊賞・国際批評家連盟賞受賞。

緑の光線

《喜劇と格言劇》第5弾
LE RAYON VERT

1985年／94分／カラー／デジタル
出演：マリー・リヴィエール、リサ・エレディア
撮影：ソフィー・マンティニユー



© Les Films du Losange / ©INA, Les Films du Losange

友人と過ごすはずのヴァカンスを突然キャンセルされたデルフィヌ。友人に誘われ南仏へ出かけるが、周囲に馴染めずパリへ戻ってしまう。ひとりでピアリッツへ来た彼女は、ジュール・ヴェルヌの小説に書かれた、日没前に一瞬だけ見える「緑の光線」の話を耳にする。愛と幸福を求める孤独な女のヴァカンス物語。光あふれる映像と感動的なラストが胸をうつ。ヴェネチア国際映画祭金獅子賞受賞。

友だちの恋人

《喜劇と格言劇》第6弾
L'AMI DE MON AMIE

1987年／103分／カラー／デジタル
出演：エマニュエル・ショレ、ソフィ・ルノワール
撮影：ベルナルド・リュティック



© Les Films du Losange

恋に臆病な市役所職員ブランシュと現実的な学生レアは、ふとしたきっかけで友だちに。ブランシュは遊び人のアレクサンドルに思いをよせるが、彼の前では緊張してばかり。一方レアは恋人ファビアンとの関係がうまくいかず、ファビアンはブランシュに惹かれていく…。4人の男女がパリ郊外のニュータウンで繰り広げる、ちょっと笑えて最高にハッピーな恋愛模様。80年代のカラフルなファッションも魅力的!

ロメールと女たち

Éric Rohmer et ses muses



5月21日[土]—6月10日[金]

上映後のトークイベントも予定しております。

詳細は後日、公式サイトで発表いたします。

※予告編上映は5分程を予定しております。

	11:00	13:10	15:20	17:30	19:40
5/21 [土]	海辺のポーリーヌ	満月の夜	緑の光線	友だちの恋人	モード家の一夜
5/22 [日]	コレクションする女	レネットとミラベル 四つの冒険	クレールの膝	海辺のポーリーヌ	緑の光線
5/23 [月]	緑の光線	海辺のポーリーヌ	友だちの恋人	レネットとミラベル 四つの冒険	満月の夜
5/24 [火]	クレールの膝	コレクションする女	レネットとミラベル 四つの冒険	満月の夜	友だちの恋人
5/25 [水]	モード家の一夜	友だちの恋人	満月の夜	緑の光線	海辺のポーリーヌ
5/26 [木]	満月の夜	緑の光線	海辺のポーリーヌ	友だちの恋人	クレールの膝
5/27 [金]	友だちの恋人	クレールの膝	コレクションする女	モード家の一夜	レネットとミラベル 四つの冒険
	11:00	13:10	15:20	17:30	19:40
5/28 [土]	レネットとミラベル 四つの冒険	モード家の一夜	コレクションする女	緑の光線	海辺のポーリーヌ
5/29 [日]	緑の光線	友だちの恋人	海辺のポーリーヌ	クレールの膝	満月の夜
5/30 [月]	友だちの恋人	満月の夜	緑の光線	レネットとミラベル 四つの冒険	コレクションする女
5/31 [火]	満月の夜	海辺のポーリーヌ	緑の光線	友だちの恋人	クレールの膝
6/1 [水]	海辺のポーリーヌ	レネットとミラベル 四つの冒険	友だちの恋人	コレクションする女	モード家の一夜
6/2 [木]	緑の光線	海辺のポーリーヌ	レネットとミラベル 四つの冒険	満月の夜	友だちの恋人
6/3 [金]	モード家の一夜	満月の夜	海辺のポーリーヌ	レネットとミラベル 四つの冒険	緑の光線
	11:00	13:10	15:20	17:30	19:40
6/4 [土]	満月の夜	クレールの膝	モード家の一夜	海辺のポーリーヌ	レネットとミラベル 四つの冒険
6/5 [日]	友だちの恋人	コレクションする女	満月の夜	緑の光線	海辺のポーリーヌ
6/6 [月]	レネットとミラベル 四つの冒険	海辺のポーリーヌ	友だちの恋人	満月の夜	緑の光線
6/7 [火]	緑の光線	満月の夜	海辺のポーリーヌ	レネットとミラベル 四つの冒険	友だちの恋人
6/8 [水]	レネットとミラベル 四つの冒険	緑の光線	クレールの膝	海辺のポーリーヌ	満月の夜
6/9 [木]	友だちの恋人	海辺のポーリーヌ	緑の光線	レネットとミラベル 四つの冒険	コレクションする女
6/10 [金]	海辺のポーリーヌ	モード家の一夜	満月の夜	緑の光線	友だちの恋人

鑑賞料金(税込) 一般:1,800円／大学生・高校生:1,500円／中学生・小学生:1,000円／シニア(60歳以上):1,100円 等
水曜サービスデー▶1,100円(男女共) TCGメンバーズカード会員割引▶土〜月・木曜:1,300円 火・金曜:1,000円

前売鑑賞券(税込) 劇場窓口、メイジャーネット通販(www.major-j.com)にて4月9日(土)より販売開始! ※5月20日(金)まで

- 1回券:1,400円 ●2回券:2,600円
- トートバック付き2回券:3,600円★数量限定

※劇場窓口、メイジャーネット通販にて2回券をお買い求めの方には特製ポストカードを1枚プレゼント。(数量限定)
※トートバックは上映期間中、劇場にて1,200円(税込)で販売します。



角川シネマ有楽町

全席指定・各回入替制
TEL.03(6268)0015
www.kadokawa-cinema.jp

ビックカメラ上(読売会館8F)
JR有楽町駅 国際フォーラム出口前

